温灸器

ユーフォリア・Q

取扱説明書

※ご使用の前に必ずお読みください。

医療機器認証番号:220AGBZX00217A01
意匠登録　　　　: 第748507号

この度は**ユーフォリア・Q**をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本器具をお使いいただき、気長にじっくり基礎体力作りにご専念ください。

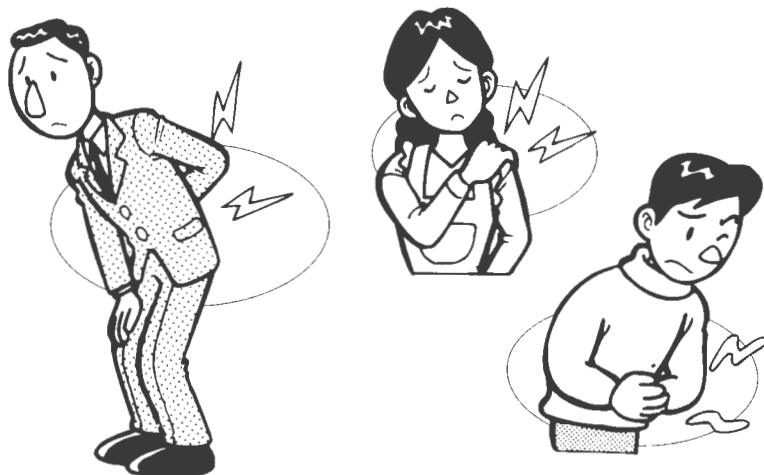
目　次

セット内容

温圧器具本体…………………… 2個
電源アダプター ………………… 2個
接続用スリーブ ………………… 1個
取扱説明書（本書面）………… 1冊
基本ツボ図……………………… 1部
保証書 …………………………… 1部
ご使用上の注意について ……… 1枚
添付文書 ………………………… 1枚
もぐさ入りカセット……………10個
穴あきスタンド………………… 1個

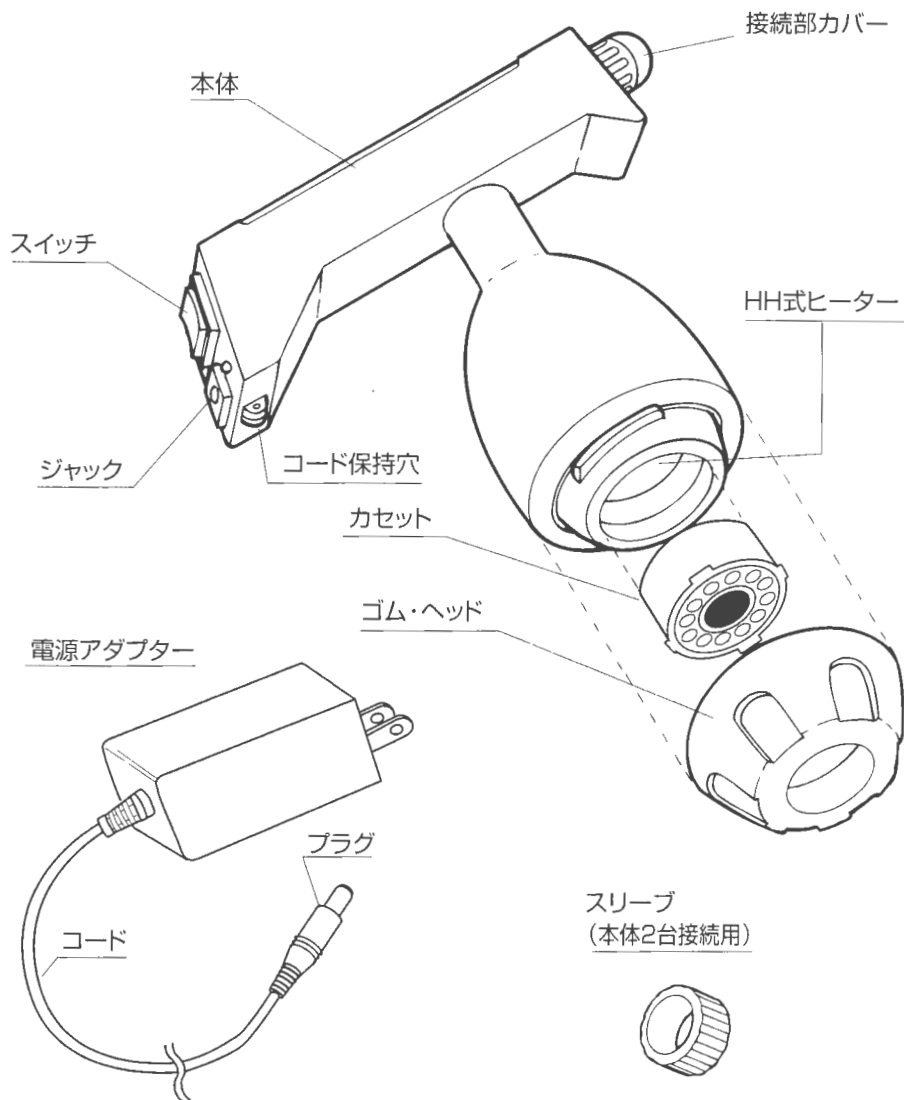
別売消耗品
もぐさ入りカセット（30個入り）
…………………¥7,800（税込）
もぐさ入りカセット（120個入り）
………………¥28,000（税込）

効能及び効果

疲労回復　神経痛　血行の促進　筋肉の痛みの緩解
筋肉のこりをほぐす　胃腸の働きを活発にする

特色

1） 一般の「もぐさ灸」と違い、熱感度を低くしてあります。熱感度を高くすると皮膚の表面のみが熱くなり、そのために皮膚への接面時間が短くなります。本器はHH式ヒーターにより表面と中の温度の差を少なくしています。本器はHH式ヒーターの熱を皮膚の表面に当てて体内に深く浸透させ、患部を温め気長に湿温する自然療法です。
2） 温熱効果ともぐさ、そして枇杷葉エキスの良さを同時に活用できます。古く中国から伝わった、もぐさと枇杷の葉のエキスを入れたカセットをHH式ヒーターの前に当て、枇杷葉エキスを蒸気化し湿温灸に変えて、患部の血行を促進し、こりをほぐします。
3） もぐさ熱を利用する従来の温灸などと異なり、本器は電気で、もぐさを燃焼させるのと同様の効果を出し、心地よい温度で温めますので、灸跡も残らず煙も出ません。
4） アダプターにより低電圧（12V）を用いて安全性を高めています。
5） 操作が簡単でどなたにも手軽に安心してお使い頂けます。

ユーフォリア・Qの各部の名称

接続部カバー
本体
スイッチ
HH式ヒーター
ジャック
コード保持穴
カセット
ゴム・ヘッド
電源アダプター
プラグ
コード
スリーブ
(本体2台接続用)

※コード類の取り外しに際してはコードを持って引き抜くなど、コードの接続部に無理な力をかけないでください。

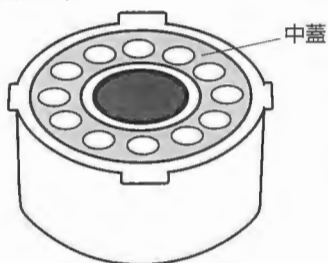
※コードが抜けやすい場合、本体のコード保持穴にひも・ビニタイなどを通せばプラグ部分を容易に固定することができます。

※本器に故障が発見された場合は直ちに使用を中止し、電源アダプターをコンセントから外してください。

※停電の時は電源アダプターをコンセントから外し、スイッチを「切」の位置に戻してください。

使用方法

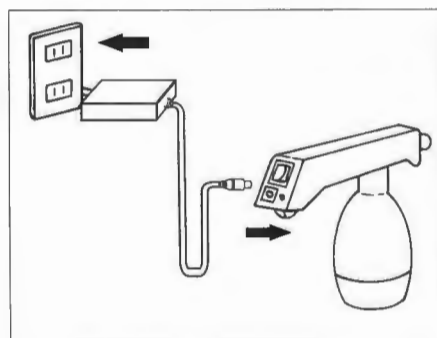
普通型カセット

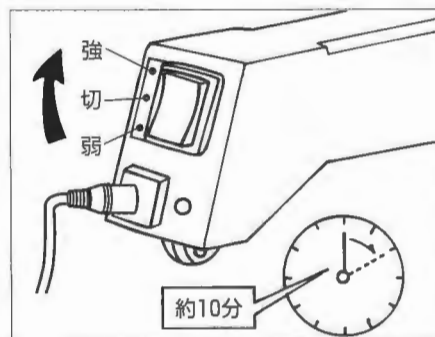
中蓋

1）もぐさ入りカセットを1個、袋から取り出してください。

(ご注意)
もぐさ入りカセットは再利用できません。
もぐさ入りカセットにビワエキスを注ぐと周りから垂れ落ち、温灸器が故障する原因となります。
「エキス漏れ」による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご注意ください。

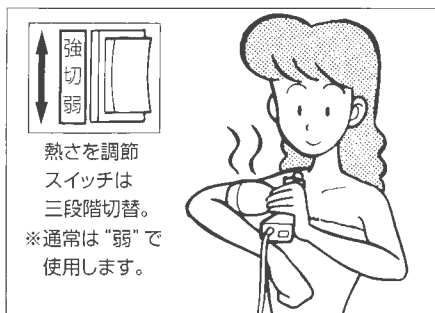
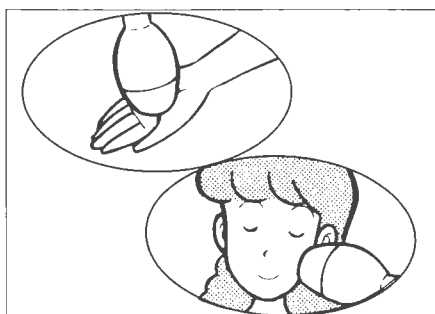
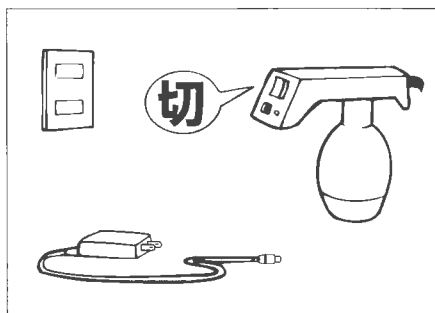
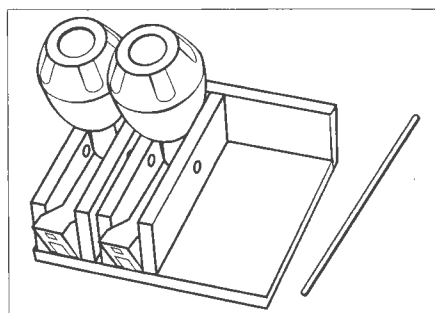
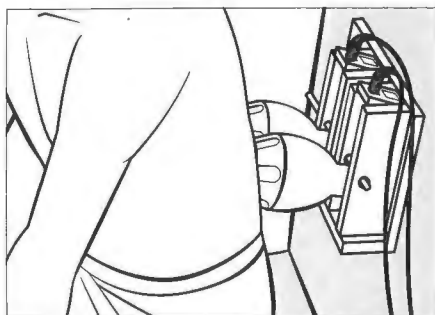
外す時は
左へ回す

2）本体の黒色ゴムヘッドを左に廻してはずしてください。

3）カセットのツバのある側を外側にして本体に入れ、ゴムヘッドを右に廻してカセットを装着してください。

4）アダプターを電源コンセントに正しく差し込み、電源コードのプラグをアダプターと本体のジャックに正しく接続してください。

強
切
弱

約10分

5）本体のスイッチを強にし、電源をいれます。約10分程で徐々に発熱し始めます。（適温になるまで10分程度かかります）

熱さを調節スイッチは三段階切替。
※通常は“弱”で使用します。

6）発熱後、本体のスイッチ（強弱切）を調節し、心地よい温度で温圧してください。通常は“弱”が適温です。熱さは我慢しないで、熱く感じたら離して別のところに当てます。当てる箇所によっては左右で温度差が感じられることもあります。その場合はスイッチの「強」「弱」「切」で調整します。

7）ツボ以外のところで、心地よく感じるところも使用してみてください。
同じところを何回もする必要がある場合には、他を何ケ所かやってから再び戻るようにしますが、治療点1ケ所に対して3～5回繰り返し行うのが効果的です。熱感の無いところは血行不良の箇所ですから、低温やけどにならないように注意して当ててください。カセット1個の使用時間は40～45分間です。

8）40～45分温灸すると、肌にしめりけがつかなくなります。カセットを捨てて電源を切って下さい。引き続き温灸する場合は、新しいカセットをセットして下さい。
治療を終えたり、中断する時は本体のスイッチを「切」にした後、必ず電源アダプターをコンセントから外してください。
「空炊き」状態のまま長時間放置すると本体内の温度ヒューズが溶断し、部品交換（有償）が必要になることがあります。

9）付属の穴あきスタンドを使えば一人でも背中に当てられます。
まず、割り箸を一本ご用意下さい。温灸器をスタンドに立て、仕切り板の穴に割り箸を差し込めば温灸器を固定できます。
ガタつきがある時は、割り箸の太さや向きを変えて調節します。

10）スタンドに固定した温灸器をソファや座椅子などに当てがい、寄りかかるようにすれば、背中にも簡単に温灸ができます。
二つの温灸器の間隔が背中のツボにピッタリで、とても良い気持ちです。
温灸器を上下に動かすには箱入りティッシュを使うと手軽で便利です。

ユーフォリア・Qを2台接続して使用するには

本体は2台接続して使用することができます。接続によって、背中に当てる時に、背骨の両側のツボに当たるよう工夫されていて便利です。また、背中に当てて椅子などにもたれ一人で当てることができます。
☆接続には専用部品として付属の「スリーブ」が必要です。下図要領で接続してください。

<接続要領>

外す

スリーブ

注意事項

注意事項につきましては、別紙「使用上の注意について」をご覧下さい。

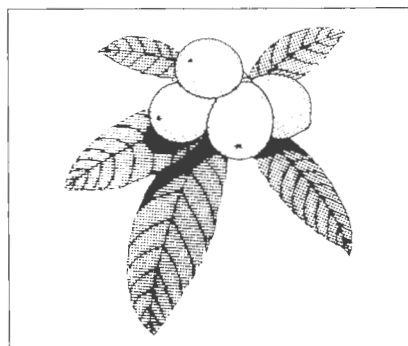
ACアダプターについて

製造元:加美電子工業株式会社
型　番:KSW1206

注意:本アダプターは本器具専用です。
　　他の機器には使用しないで下さい。

保証

本製品は厳密な検査を経て販売をいたしておりますが、正常にご使用して頂き、万一故障した場合には保証書記載内容によって、無償で修理いたします。（但し、購入日より一年間に限ります）
この証明書、保証書は大切に保管してください。

2008年9月1日（第1版）
2009年2月1日（第2版）
2012年9月1日（第3版）

総発売元：tsi
株式会社ティー・エス・アイ
埼玉県越谷市東越谷4-22-20
http://www.din.or.jp/~tsi/

製造元：HATTORI HEATING INDUSTRIES CO.LTD.
服部ヒーティング工業株式会社
大阪市都島区高倉町2-3-15